

希望ある社会へ

日本共産党は「建設的に政策実現」へ力を尽くします



本年もご支援・ご協力

よろしくお願いいたします

400兆円の「企業溜め込み金」

国民の生活へ回せ

この10年間で国民の消費は27兆円減り17年前の水準に戻りました。特にこの一年間で10兆円減っています。「デフレ」の要因です。

一方企業の「内部留保」は200兆円増、400兆円になっています。その半分が大企業。派遣切り、単価切り下げなどで得た利益。政府の責任で、この利益の一部を国民・労働者へ還元させればもつと景気は良くなり、結果雇用も増えていきます。

また、自民・公明政権で減らし続けた社会保障費を元に戻し、医療・介護・年金・障害者施策を充実させることで安心してたくらしを保障すべきです。

戦後65年間、外国の軍隊が

居座り続けているのは異常

武力で平和は勝ち取れないことは「アフガン・イラク戦争」が実証しています。「話し合いによる平和解決」こそが、人類生存の道であり、「日米安保条約」絶対論では平和は保たれません。



よし

くらしの

「由さん」の 便り

2010年 1月 249号

川西市議会議員 (日本共産党)

住田由之輔 すみだよしのすけ

連絡・下加茂1-24-23

090-9283-6739

「加茂・斜面環濠」埋蔵文化財

保存へ

買い取り煮詰まる

12月議会報告



文教公企常任委員協議会にて「用地買収」への説明がありました。当該地は開発業者によって宅地開発が進められており、試掘調査で、全国的にまれな弥生時代の斜面環濠が検出され、文化庁及び県教育委員会の強い保存指導もあった。加茂遺跡全体の保存観点からも「破壊」ではなく「現状保存」することとし買入れ交渉をしてきたと説明。

その土地は「国史跡指定」を受けたいないため、土地開発公社で買収し、指定後に市が買い戻すとのことであった。ただ、そこをどのように活用するかは決まっていない。

請願

採択される

ふれあい入浴サービス事業の継続を求める 就学前の子ども医療費無料化を求める

「後期高齢者医療制度を即時廃止」請願に対する反対意見で、公明議員は、「感情的な批判があった。老人保健へ戻すのは時代への逆行であり解決しない。廃止に対する不安もある」民主市民クラブ議員は「75歳以上が現役よりも5倍も医療費がかかっ

ている。差別的な制度であり、制度は廃止するが老人保険制度へは戻さない。だから請願趣旨の「戻せ」には賛成できない。制度が進んでおり料金改定で13%増と予測している。国がどのように負担するか注視している」とのものであった。

請願書名	賛成議員	反対議員
後期高齢者医療制度の即時廃止の意見書提出	共産4人、	民主市民5人、政雲会6人、公明5人、智政会5人、自治市民3人
ふれあい入浴サービス事業の継続を求める(2件)	共産4人、小山、土田、多久和、松田、倉谷、公明5人、智政会5人、	越田、津田、久保、中礼、宮路、上馬、自治市民3人、
ヒブワクチンへの助成を求める	共産4人、公明5人、	民主市民5人、政雲会6人、智政会5人、自治市民3人
就学前の子ども医療費無料化を求める	共産4人、小山、土田、津田、宮路、松田、倉谷、上馬、公明5人、自治市民3人、	越田、多久和、久保、中礼、智政会5人、
兵庫県建設国保運営助成金の継続を求める	共産4人、小山、土田、津田、倉谷	越田、多久和、久保、中礼、宮路、上馬、松田、公明5人、智政会5人、自治市民3人、
障がい者医療費助成制度に関する	共産4人、民主市民5人、公明5人、智政会5人、自治市民3人、上馬、倉谷	久保、中礼、松田 (宮路退席)

共産4人は住田・大塚・土谷・黒田。公明5人は志水・岩田・江見・平岡・大矢根。智政会5人は西山、吉田、吉富、梶田、安田末廣。自治市民クラブ3人は小西、宮坂、北上 各議員。

議長・安田忠司(民主市民クラブ)、欠席・前田(無所属)、で各28名による表決。

表の写真は雪を頂、朝日に映える大山